みよし市放課後児童クラブ運営業務委託プロポーザル評価基準

評価基準一覧表 A

評価項目		評価の観点	配点	評価	係数	評点
事務所の能力	同種・類似業務の実績	同種・類似業務の実績について、3段階で評価 A. 実績が5件以上 B. 実績が2件から4件 C. 実績が1件	3			
	実施体制(担当者数の状況)	配置できる担当者数について、3段階で評価 A. 3名以上 B. 2名 C. 1名	4			
	手持ち業務量	手持ち業務と本業務との重複程度について、3段階で評価 A. 手持ち業務の件数が2件以下 B. 手持ち業務の件数が3件又は4件 C. 手持ち業務の件数が5件以上	3			
	企業の経営状況	経営母体の財務状況について、3段階で評価 A. 良好 B. 普通 C. 不十分	3			
担当者の能力	担当者の実務経験	実務経験について、3段階で評価 A. 実務経験が5年以上 B. 実務経験が1年以上5年未満 C. 実務経験が1年未満	3			
	同種・類似業務の実績	同種・類似業務の実績について、3段階で評価 A. 実績が5件以上 B. 実績が2件から4件 C. 実績が1件	3			
	手持ち業務量	手持ち業務と本業務との重複程度について、3段階で評価 A. 手持ち業務の件数が2件以下 B. 手持ち業務の件数が3件又は4件 C. 手持ち業務の件数が5件以上	3			
	主(副)担当者の資格等保有状況	主担当者又は副担当者いずれかの資格の保有状況等により3段階で評価 A. 放課後児童支援員資格を保有している B. 放課後児童健全育成事業実務経験が1年以上ある C. 放課後児童支援員資格を保有していない	3			
社会的取組	環境に配慮した事業活動	ISO14001又はエコアクション21のいずれかの承認を受けている。	1			
	障がい者等への就業支援	障がい者雇用状況の報告義務がある事業主で、障がい者法定雇用率を達成している。又は、報告義務のない事業主で、障がい者雇用の数が1名以上である。	1			
		名古屋保護観察所に協力雇用主として登録を受け、保護観察対象者等(同一人)を継続して3箇月以上雇用している。	1			
	男女共同参画社会の形成	あいち女性輝きカンパニーの承認を受けている。	1			
	仕事と生活の調和	愛知県ファミリー・フレンドリー企業の登録を受けている。	1			
評価基準票(A)小計			30			

注記 1 評価係数はA=1.0、B=0.6、C=0.2とする。ただし、社会的取組の評価係数は、A(評価の観点を満たしている)=1.0、B(満たしていない)=0とする。

2 同種・類似業務とは、みよし市放課後児童クラブ運営業務委託プロポーザル実施要領に掲げる業務をいう。

3 手持ち業務とは、契約金額500万円以上の業務をいう。

4 担当者が複数に及ぶ場合は、平均値で評価する。

5 主(副)担当者は、管理技術者等とする。

評価基準一覧表B

評価項目		評価の観点	配点	評価	係数	評点
実施方針	企画提案書、プレゼンテーション及びヒアリング	方針の独自性・妥当性	運営方針と事業の妥当性(児童クラブにふさわしい内容か)	3		
		計画の独自性・妥当性	計画の具体性、実現性(実現可能で具体的な内容か)	3		
		実施意欲	実施意欲があるか	3		
	児童の生活、育成支援及び配慮の必要な児童の支援	支援の方針の妥当性	児童の支援方針は妥当か	3		
		支援の具体性、実現性	計画は対応可能なものか、具体的か	4		
		配慮の妥当性	児童、周囲への配慮に対する考えは妥当か	3		
	保護者、学校、市役所との連携	実施方法の妥当性	連携方法の妥当性	3		
		連携計画の具体性、実現性	現実的かつ実現可能な計画となっているか	4		
		連携の実施意欲	実施意欲はあるか	3		
	支援員の配置、教育、指導、雇用、処遇	支援員の配置の妥当性	支援員の配置が妥当で、安定的な運営が可能な体制となっているか	4		
		教育、指導計画の実現性	現実的な計画となっているか	4		
		雇用、処遇の具体性、実現性	雇用方法、処遇は適正で、必要な支援員数が継続的に確保できるか	3		
提案内容の評価	企画提案書、プレゼンテーション及びヒアリング	理解度・妥当性	運営方針、実施方法の妥当性(安定的なクラブの運営が可能な方法か)	3		
		創造性	計画の具体性	3		
		実現性	計画の実現性(現実的な計画となっているか)	4		
提案金額			20			
評価基準票(B)小計			70			
評点合計(評価基準票A小計+評価基準票B小計)			100			

注記 1 評価係数はA(非常に満足できる)=1.0、B(おおむね満足できる)=0.8、C(平均的)=0.6、D(やや不満足である)=0.4、E(不満足である)=0.2とする。

2 配点に評価係数をかけることによって算出された評点は、小数点以下を切捨てとする。